

多賀大社好天に誘われ



初詣参拝にぎわう

「お多賀じゃくし」人気



お多賀じゃくしのモニュメントをなでる参拝客

新年を迎えた1日、多賀町の多賀大社では初詣の参拝客でにぎわった。大社へ向かう道路は渋滞が起り、県外ナンバーの車も。表参道「絵馬通り」には露店が軒を連ね、たくさんの人がごった返した。

今年の元日は暖かい天候に恵まれたため、例年よりも業石原豊さん(59)は「今年で還暦になるので厄よけで来た。皆が健康で仕事が順調に進むように願った」と話していた。

このほか、境内に24年12月末に設置され、延命長寿の御利益がある「お多賀じゃくし」のモニュメントが人気を集めていた。彦彦

の客数を見込む。2024年の三が日には計約42万人が訪れた。

長浜市から参拝した自営

根市にある会社会長の児島裕明さんが奉納し、石製で長さ2尺強。稻毛友幸

権宮司(64)は「参拝の際になでていただき、御利益を受けてもらえば」と呼びかけている。

(比嘉祐也)